



一般国道4号福島市 ^{かまた} 鎌田交差点の交通事故対策の効果

右折レーン延伸、路面標示設置で
「死傷事故が6割減少」、「急減速回数が減少」、
「渋滞が解消」

～『事故ゼロプラン』(事故危険区間重点解消作戦)進行中！～

一般国道4号 ^{かまた} 鎌田交差点では右折レーンが短く、追突事故や渋滞が発生していたため、右折レーンの延伸、注意喚起路面標示の設置を行う工事を実施し、平成23年12月に完成しました。
この度、完成1年後の効果がまとまりましたのでお知らせします。

【効果の概要】

	整備前	整備後
①死傷事故が6割減少	5件／年	2件／年
※整備前：H19～H22の平均年間事故件数、整備後：H24.1～12月の事故件数		
②急減速回数が半減	12回／年	5回／年
※ナビゲーションデータより急減速を計測。		
③渋滞が解消	480m	0m

※詳細については別添資料を参照してください。

《発表記者会 : 福島県政記者クラブ・福島市政記者クラブ》

問い合わせ先

国土交通省 東北地方整備局
福島河川国道事務所 建設専門官 馬場 範夫 TEL:024-539-6130

一般国道4号 鎌田交差点 交差点改良により事故件数が減少

(平成23年12月供用)

- ①死傷事故件数が**減少**
- ②交差点手前区間の**急減速が減少**
- ③朝ピーク時の混雑が**解消**



- 交差点付近の死傷事故件数が5件/年発生
⇒整備後は2件/年に減少
- 交差点手前区間の急減速回数は12回/年
⇒整備後は5回/年に減少
- 仙台方面の朝ピークの最大渋滞長が480m ⇒0m

	整備前	整備後
○死傷事故が減少	5件/年	2件/年
※H19～H22(1月～12月)の事故件数/年と事後(H24同月)の事故件数を比較		
○交差点付近の急減速発生件数減少	12回/年	5回/年
※急減速データは携帯ナビデータより解析		
○仙台方向の最大渋滞長	480m	0m
※渋滞長調査結果より比較		



工事期間: .H23.3～H23.12

・整備内容:

- 減速路面標示(ドットライン)(上下線)
- 追突注意路面標示(上下線)
- 右折レーンの延伸(30m→65m)
- 植樹伐採

一般国道4号鎌田交差点における右折レーンの延伸・注意喚起対策を実施しました！ ～【事故ゼロプランの取り組み】～

背景 ～以前の鎌田交差点の状況は～

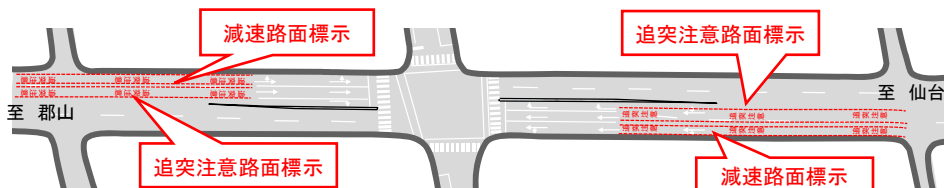
- ①追突事故が多く発生
- ②ピーク時には混雑が発生

この状況を踏まえ、交通円滑化や注意喚起による追突事故などの削減を目的とした対策を検討しました。

実施対策 ～実施した主な対策の内容は～

追突事故対策

- 追突注意路面標示
- 減速路面標示



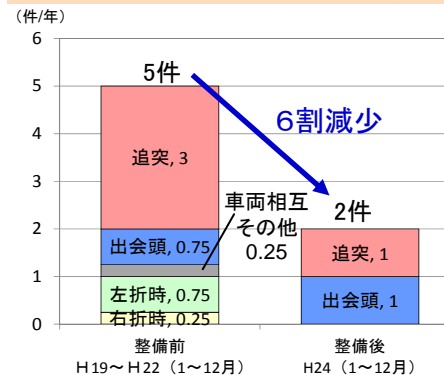
渋滞対策

- 右折レーンの延伸



整備効果 ～対策による効果は～

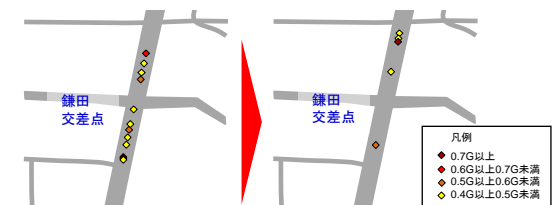
死傷事故が6割減少



急減速回数が5割減少

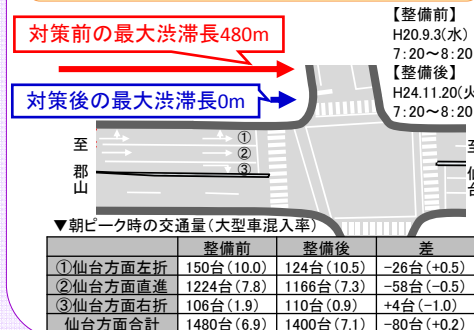
対策実施後、0.4G以上の急減速回数が約5割減少し、安全性が大幅に向上

【整備前】12回 2010.1.1～2010.12.31 全日 7:00～19:00
【整備後】5回 2012.1.1～2012.12.31 全日 7:00～19:00



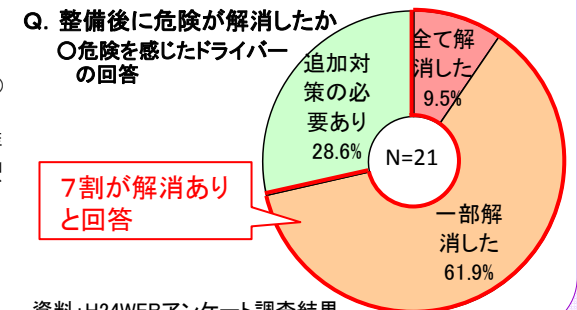
渋滞が解消

右折レーンの延伸により、右折待ちによる渋滞が解消



利用者は対策の効果を実感

整備前に危険を感じたドライバーのうち、整備後に危険が一部解消した人が8割



資料: H24WEBアンケート調査結果

今後の取り組み ～福島県内事故ゼロに向けて～

- 実施した対策の効果を科学的に検証しつつ、限られた予算の中で、効率かつ効果的で透明性の高い交通事故対策の取り組みを行ってまいります。
- PDCAのマネジメントサイクルに基づき、情報の公表、ご意見を伺いながら、継続的な対策を行うことにより、事故ゼロを目指します。